

計算技術検定

計算技術検定は、複雑な数値計算を正確に、そして短時間で行える能力を認定する民間資格です。出題される問題の数値が複雑なので、ポケコンや関数電卓の利用が認められています。

4級から1級まで4つに分かれています。**1級と2級には科目合格があり**、たとえ不合格だったとしても、次の受験では合格した科目は試験が免除になります。

試験内容

■ 4級の種目

- 四則計算（4数値の四則計算や5数値・6数値の四則計算など）－10分
- 集計計算（積和計算や割合計算など）－10分
- 実務計算（比例・反比例の計算や文字式の計算など）－10分

■ 3級の種目

- 四則計算（6数値・8数値・10～12数値の四則計算など）－10分
- 関数計算（関数値を含めた4変数～6変数の四則計算など）－10分
- 実務計算（順列・組合せの計算や1次式の変形を伴う計算など）－10分

■ 2級の種目

- 関数計算（三角関数・逆三角関数の計算など）－15分
- 方程式と不等式（2次方程式や2次不等式の解を求める問題など）－20分
- 応用計算（条件を満足させる式をたてて変形し求める問題など）－30分

■ 1級の種目

- 方程式とその応用（設問に則り方程式を作って解く問題など）－30分
- ベクトルと体積・面積（ベクトルの考え方を応用して解く問題など）－30分
- 統計処理（平均及び標準偏差の計算や度数分布表を用いた問題など）－30分

試験日程

6月、11月

検定料（テキスト代）

4級と3級は500円（テキスト代1,000円）、2級は600円（テキスト代1,000円）

1級は900円（テキスト代1,000円）

平成27年度の資格取得状況

その他

ジュニアマイスターにおいて、1級は20点、2級は7点、3級は2点、4級は1点が加算されます。